

科目名称	老年看護	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期		20
担当教員	永井 さつき	授業に関わる 実務経験	☒ (看護師・保健師・助産師) ☐ 無	

【1】授業概要

高齢者を身体的・精神的・社会的に捉えることにより「老い」について理解を深め、「老い」をポジティブに捉える視点を養う。また、サクセスフルエイジングのための老年看護の専門性を学ぶ。

【2】学習目標

1. 高齢者の加齢に伴う身体的・精神的・社会的変化とその特徴を理解できる。
2. 高齢者の健康生活を支える社会システムとその課題を理解できる。
3. サクセスフルエイジングのための看護の役割について考えることができる。

【3】ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳および権利を尊重した多様な価値観をもつ人間の理解
- 3. 看護の基礎的知識・技術・態度の修得
- 4. 科学的根拠に基づいた看護援助の実施
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 看護専門職としての主体的な学びの継続

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	高齢者の理解	講義 パワーポイント
2	高齢者の理解	グループワーク
3	高齢者を取り巻く社会と社会システム	講義 VTR パワーポイント
4	高齢者を取り巻く社会と社会システム	講義 VTR パワーポイント
5	高齢者を取り巻く社会と社会システム	講義 パワーポイント
6	高齢者の暮らしを支える看護の視点	講義 VTR パワーポイント グループワーク
7	高齢者の暮らしを支える看護の視点	講義 VTR パワーポイント グループワーク
8	高齢者の暮らしの場と看護	講義 VTR パワーポイント
9	高齢者の暮らしの場と看護	講義 VTR パワーポイント
10	筆記試験(45 分) まとめ(45 分)	

【5】評価方法

1. 筆記試験、出席状況、レポート、授業への参加度などから総合的に評価する。

【6】教科書

六角僚子 他著「新看護学 13 老年看護」医学書院 2020 年

【7】参考書

資料は必要に応じて配付する。

【8】受講生へのメッセージ

課題は授業の中で指示する。

科目名称	老年看護	学年学期	単位数	時間数
		学 2 年前期		24
担当教員	辻 好美	授業に関わる 実務経験	☒ 有 (看護師) ☐ 無	

【1】授業概要

高齢者を身体的・精神的・社会的に捉え、高齢者の暮らしを支えるために必要とされる知識・技術・態度について学び、必要な看護を実践する能力を養う。

【2】学習目標

1. 高齢者の暮らしを支える看護の実際として、日常生活援助とその考え方を理解できる。
2. 高齢者に多い疾患と看護、災害時を含めた高齢者の安全・安楽をまもる看護について理解できる。
3. 治療・処置を受ける高齢者の看護として、外来、検査、薬物療法、入退院、手術、救急時それぞれにおける看護・援助について理解できる。
4. 認知症高齢者の看護、リハビリテーション看護、高齢者のセクシュアリティ、アクティビティケア、ターミナルケアについて理解できる。

【3】ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳および権利を尊重した多様な価値観をもつ人間の理解
- 3. 看護の基礎的知識・技術・態度の修得
- 4. 科学的根拠に基づいた看護援助の実施
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 看護専門職としての主体的な学びの継続

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	高齢者の暮らしを支える看護の実際 (高齢者体験)	講義 グループワーク
2	高齢者の暮らしを支える看護の実際	講義
3	高齢者の病態・疾患とその看護	講義
4	高齢者の病態・疾患とその看護	講義
5	治療・処置を受ける高齢者の看護	講義
6	治療・処置を受ける高齢者の看護	講義
7	治療・処置を受ける高齢者の看護	講義
8	高齢者が豊かに生きるために	講義
9	高齢者が豊かに生きるために	講義
10	高齢者が豊かに生きるために	講義 グループワーク
11	高齢者が豊かに生きるために	講義 グループワーク
12	筆記試験(45分) まとめ(45分)	

【5】評価方法

1. 筆記試験

【6】教科書

六角僚子 他著「新看護学 13 老年看護」医学書院 2020 年

【7】参考書

参考書は指定しない。

【8】受講生へのメッセージ

科目名称	老年看護	学年学期	単位数	時間数
		2 年後期		6
担当教員	田中 美恵子	授業に関わる 実務経験	☒ 有（看護師） ☐ 無	

【1】授業概要

准看護師資格試験に向けて、「老年看護」を復習する。

【2】学習目標

1. 老年看護に関する知識を復習し確実に身につける。

【3】ディプロマポリシーとの関連性

- ☐ 1. 生活者としての人間の理解
- ☐ 2. 人間の生命、尊厳および権利を尊重した多様な価値観をもつ人間の理解
- ☒ 3. 看護の基礎的知識・技術・態度の修得
- ☐ 4. 科学的根拠に基づいた看護援助の実施
- ☐ 5. 多職種との連携・協働
- ☐ 6. 地域医療の理解と生活の支援
- ☐ 7. 看護専門職としての主体的な学びの継続

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	資格試験頻出テーマを中心に「老年看護」のまとめ	講義
2	練習問題	講義
3	練習問題	講義

【5】評価方法

【6】教科書

六角遼子 他著「新看護学13 老年看護」 医学書院 2020 年

【7】参考書

必要な資料を適宜配布します。

【8】受講生へのメッセージ